



愛川ふれあいの村 今月の風景

2024年9月 自然のたより

「観測史上一番の〇〇」の言葉が飛び交った今夏、最近の状況を見ると異常気象とは言えないくらい異常が日常になりつつあるように感じます。そして、その変化に人の活動が少なからず関わっているとしたら、元に戻すのも人の自然環境に対する叡智と働きかけであるべきだと思います。日本には四季があり、さらに、二十四節気という季節の移ろいを感じさせる言葉があります。9月23日ころはその一つ、秋分です。それが言葉だけにならないようにと願います。村では今、秋の花、彼岸花が真っ赤な花を咲かせています。(高梨)



マヤランの花今年も美しく咲く



オオカマキリとアブラゼミ



テングタケの仲間



イチョウの木に着生サヤゴケ



ニオイコベニタケ



大きなシロハツ



ムラサキホコリカビ



セスジスズメ



ハエを捕ったハナグモ



ヒガンバナとモンキアゲハ



色違いのオンブバッタ



賑やかなカケス



サンショウの実



ハリガネオチバタケ



薬用になるカワラタケ

トピックス

★天体観測★

9月になり日が短くなってきました。しぜんと夜空を見上げる機会も増えているのではないのでしょうか。

そんな中、なんと今年の秋は肉眼で彗星が見られるかもしれません。

彗星とは、太陽の周りをまわる氷でできた天体です。尾を引いている姿が竹ぼうきに似ていることから、日本ではほうき星とも呼ばれています。彗星は主成分が氷（水）で出来ているため、太陽に近づくとその熱で表面が崩壊、蒸発してきます。太陽に近づくとほど明るくなるのです。

「紫金山（ツチンシャン）-アトラス彗星」と呼ばれる今回の彗星は、9月27日に近日点（軌道上で太陽に一番近い点）を通ります。10月中旬以降は、夕方から宵の西の空で見られます。

肉眼で見るためには、街灯や街明かりが少ない、空が暗い場所に行く必要があります。また空が開けた場所が観測に適しています。観測する方向に障害物がないかも事前に確認しておくといいでしょう。

彗星の他にも2024年の9月は、土星が衝（太陽の反対側）に入り観測しやすくなります。環まで観測したい場合は天体望遠鏡が必要ですが、双眼鏡でも独特のシルエットを見ることができます。大がかりな機材がなくとも気軽にできる天体観測。ぜひ皆さん、秋の夜長に夜空を見上げてみてください。（袖山）



彗星が見えるかもしれない



中秋の名月

生き物

★本来の姿★

自然の中を生きる野生動物たちを観察したことがあるだろうか。テレビのニュースでよく見るのは、農地を荒らし人を困らせる動物。牧場では汚いと言われる家畜。人にとって都合の悪いことばかりが目が行きがちだが、動物にとっては必死に生きているだけ。野生動物をトレイルカメラで撮影すると、食べ物を探す様子がよく映る。人のようにお店で食べ物を買えないので、少しずつしか食べられず、探し続けなければならない。イノシシを祖先にもつブタは、水飲み場で糞をすることがある。イノシシは綺麗好きで、川で糞をして水洗トイレのように使うことがある。ブタも本能的に綺麗好きなのだろう。

動物の悪い面を見るだけでなく、野生で生きる本来の姿はどんなのかも考えて接してほしい。（石川）



旬

★栗★

実りの秋と言われるように穀物、野菜、果物などの美味しい食材が収穫される時期になりました。ふれあいの村には栗の木が多くあります。

栗は秋を告げる木の実です。栗ご飯や甘露煮など、秋の味覚に欠かせない栗は、縄文時代の遺跡から出土しているほど、歴史の古い食材です。最近だと栗の皮が剥きづらいという事で、皮が剥きやすい品種も登場しているそうです。人間だけではなく、野生動物たちも栗は好物のようです。昨年は栗を求めてサルの訪問が多く見られました。サルの他にもイノシシやアナグマなどにも人気です。

ここ数年、秋が短いと感じます。そう感じるからこそ、四季折々の旬を楽しみたいです。（小熊）



来月の見どころ 冬虫夏草を楽しむもう

神奈川県はキノコは約千種類と言われ、キノコ類は菌界と呼ばれている。菌界は、5つのグループに分けられる①子の菌類（アミガサタケやクモタケなど）②キクラゲ類（アラゲキクラゲやツノマタタケ）③ヒダナシタケ類（ソウメンタケやサルノコシカケなど）④ハラタケ類（シイタケやヒラタケ、又メリイグチなど傘や柄がある）⑤腹菌類（ツチグリやチャダイゴケなど）に分けられます。大きさや形はいろいろと変化がありますが、5つのグループのどの仲間か分けてみると意外にわかることが見えてきます。

今回は、①のキノコ類の中の冬虫夏草（冬は虫の姿で夏に草になる）について紹介します。上の写真はオサムシから発生した日本固有のオサムシタケです。とても小さいが白いものが出てくるので意外に見つけやすい。下の写真は、カメムシから発生するカメムシタケです。黒い針金状で先端が橙色です。みんなて色々な種類のキノコを見つけ自然に親しみましょう。（吉田）

